

## 山 行 報 告 書

山行報告者：蓑 島

山名：八幡平(1613m) 岩手山(2038m) 八甲田山(1584m) 岩木山(1624m)	
入山日又は期間：令和1年9月4日(水)～7日(土) (3泊4日)	
プラン担当者 蓑島	9月4日 上尾 5:45→桶川加納 IC→圏央道→東北道→松尾八幡平 IC→八幡平 P12:50 八幡平 P14:10→岩手山焼走り国際交流村 16:00 9月5日 岩手山焼走り国際交流村 14:00→松尾八幡平 IC→東北自動車道→大鰐弘前 IC→弘前プリンスホテル 17:15 9月6日 弘前プリンスホテル 7:25→酸ヶ湯温泉 P 8:25 酸ヶ湯温泉 P 16:00→弘前プリンスホテル 17:00 9月7日 弘前プリンスホテル 7:15→岩木山八合目 P 8:13 岩木山八合目 P 11:35→大鰐弘前 IC→東北道→圏央道→桶川加納 IC→上尾 21:10
参加者 L：蓑島 記：蓑島 報：佐藤・長澤 蓑島 佐藤な 鈴木 長澤 男2名、女2名、計4名	
天候 9月4日 晴れ 9月5日 晴れのち曇り 9月6日 晴れのち雨 9月7日 晴れ	
9月4日 水	八幡平駐車場 13:00→山頂 13:34→八幡平駐車場 14:00 湯焼走りの湯
9月5日 木	岩手山焼走り国際交流村 4:30→第二噴出孔跡 6:10→ツルハシ 7:20→平笠不動避難小屋 8:30→山頂 9:30～45→平笠不動避難小屋 10:15→ツルハシ 11:20→第二噴出孔跡 12:05→岩手山焼走り国際交流村 13:45 湯八幡平温泉館森の湯
9月6日 金	酸ヶ湯温泉駐車場 8:45→仙人岱 10:25→大岳山 11:40～11:55→大岳避難小屋 12:15→丸沼休憩所 13:00→城倉分岐 13:55→酸ヶ湯温泉駐車場 14:20 酸ヶ湯温泉
9月7日 土	岩木山八合目 P 8:30→9合目 9:00→山頂 9:45～10:05→岩木山八合目 P 11:05
	走行距離 1565 km 高速道路 23080 円 駐車場八幡平 500 円弘前プリンスホテル 1600 円 津軽岩木スカイライン 1600 円(モンベル割引) 岩手山焼走り国際交流村素泊 2950 円 弘前プリンスホテル 2泊朝食付 8812 円
装備と食糧	共同装備：ツエルト(鈴木・長澤) 共同食：9月4日 焼走り国際交流村夕食 車提供者：長澤
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、非常食 個人食：9月4日昼・9月5日朝昼・9月6日昼夜・9月7日昼夜

## 【感想】

八幡平 駐車場から30分という距離に山頂があった。湿原に覆われているのんびりとした平らな山だ。明日登る岩手山は南に見えるはずだったが、残念ながらその山頂は雲に覆われていた。

しかし、西の方に森吉山がはっきり見えた。

岩手山 今回のルートのコースタイムは7時間30分、高度差1500mである。4時半にヘッドラン

プをつけ出発した。2012年9月3日にこの登山道を下山していた。その時、途中9月というのにコマクサが沢山咲いていた。今回はどうだろう、と期待の山行だった。勾配がきつくなり森林限界をぬけると、コマクサの群生があった。前回ほどではないにしても、今回も姿を見ることが出来た。避難小屋からの最後の急登を登り山頂についた。盛岡市内、昨日行った八幡平、乳頭山、秋田駒、南には焼石と思われる山脈が見えた。15分もしないうちに急に雨がポツリポツリと落ち始めたので下山を始めるとまた陽が出てきて、天気予報では不安定といていたが、下山するまで雨には会わなかった。その後、八幡平温泉に寄り、青森県弘前市へ移動した。

**八甲田山** この日のコースタイムは5時間。昨日よりも気分的に余裕だ。酸ヶ湯温泉からの周遊コースで、反時計回りに歩いた。登山道は、森の中を通過した後、硫黄の臭いのする荒々しい山肌の裾野を登り、明るく開けた仙人岱の湿原に着く。ここからずっと湿原と八甲田山の山脈を見ながらの歩きとなる。大岳山山頂の眺めは、雲に覆われ良くなかったが、避難小屋まで降りるとまた青空となった。湿原の中の木道は気持ち良かった。ここでも9月というのにチングルマが咲いていた。酸ヶ湯温泉に下山して温泉の用意をしていたら、いきなり雨が降ってきた。有名な酸ヶ湯に入り汗を流してまた弘前に戻った。

**岩木山** 今日は埼玉へ帰る日。昼には下山したいという事で、8合目まで車で行き、そこから山頂をピストンすることにした。殆どの方がリフトで9合目へ向かう中、我々は8合目から登った。8合目駐車場では日本海が見えた。登山道は上に行くにつれ急登となった、残念ながら雲が上がってきて、山頂は殆ど眺望はなかった。晴れていると北海道も見えるらしい。

